

令和２年度 事業報告

昨年は、熊本県を中心に九州や中部地方等で集中豪雨が発生、堤防の決壊等により社会資本に甚大な被害が生じ、多くの人命や貴重な財産が失われる等、大規模自然災害が頻発した。そうした中「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」が終了した年だった。

建設団体は、国土強靱化緊急対策の事業継続を強く要望してきたが、財務省は予算をつけても人手不足で「施工余力がない」ではないか、現に不調・不落が多発している、と3年度の予算計上に難色を示した。

建設業界は、不調・不落は人手不足が要因ではない、「設計が実勢価格と乖離している」のが要因である、と予算抑制根拠に猛反発した。

このような経緯のもと、政府は実施期間や予算規模、事業範囲が大幅に拡大された「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を閣議決定し、多様化した大規模災害に中長期的な視点に立った予算の継続を確立した。

一昨年6月改正された「新・担い手3法」では、長時間労働の是正、現場の処遇改善等の働き方改革の促進、若者の入職促進、建設工事の施工の効率化、並びに技術者の専任性の緩和、災害時の緊急対応の強化等の制度改正がなされたが、生産年齢人口が減少していく中、社会資本の整備、災害時の緊急対応、除雪等を担う技術者は、建設業における働き方改革を一段と加速していく必要が生じている。

当技士会の実態調査によると、長時間労働の抑制に向けての取組み意識も高くなり、平均残業時間は、平成27年の35.8時間から16.9時間に激減している。県内建設企業の4週8休の導入は37.3%となっており、全国平均の27.2%を上回り技術者の休日は着実に増加し、残業時間は着実に減少している。しかしながら、週休2日制工事は、県発注工事の約半数程度しか考慮されていなく、働き方改革には行政の協力は絶対的であり猛省を促したい。

また、建設現場においては、i-Constructionを始め、生産性向上に向けた新たな建設手法を導入し、新3K（給料、休日、希望）を実現する取組みが急がれるが、前述のように残業時間は着実に減少し、休暇日数も増えているが、年収は27年調査時とあまり変動はなく、デフレから脱却し景気回復したという経済成長は、当県では感じられない。

技士会は、品質に優れた建設生産物を構築する観点から、技術力を発揮し、品質や安全性の確保、環境の保全等を図るため、新しい技術の習得等、日頃から自己研鑽に励むように講習会を積極的に開催しているが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症が影響し、受講者数は、前年の72%であった。

若者が「夢」を持って将来を託せる技術屋集団としての使命・自覚を持ち、必要な諸施策・諸事業を一般社団法人全国土木施工管理技士会連合会との連携のもと、取り組んできた結果は以下のとおりである。

I 事業内容

1 調査研究事業

- 1) 技術者の技術力の向上、及び社会的地位の向上を図る事業として、研修会・講習会を今年度も実施した。今年度は、新型コロナウイルス感染症対策として、会場管理者の貸出し条件が定員の2分の1以内に限定され、マスク、検温、消毒、喚起等感染防止対策をしながら開催し、令和2年度研修事業全体の収入額5,651千円に対し、支出額は3,991千円、1,660千円増となった。

①土木技術に関する講習会

例年と同じく5講座10日間開催した。令和元年受講生は1,103名でしたが、2年度は28.5%減の789名であった。(参考 会員1,531名の内51.5%)

収入額(千円) A	支出額(千円) B	A-B(千円)
4,343	3,608	735

②技術発表会

11月30日倉吉シティホテルで新型コロナ対策を行いながら実施。出席者は80名。発表者は国土交通省、鳥取県、(公財)鳥取県建設技術センター各1名、技士会員5名、優良工事受賞の技士会員国土交通省工事16名、鳥取県工事34名を業績賞表彰。

予算額(千円) A	決算額(千円) B	A-B(千円)
480	383	97

③土木施工管理技術検定試験受験準備講習会(1・2級)

1級土木の講習会は6月予定であったが、新型コロナウイルス感染症の関係で試験日が10月4日に延期となったため、1ヶ月前の9月に開催。受講生は会員9名、会員外3名計12名、この内合格者は5名(会員4名)。

2級土木は、講習会9月開催10月試験。受講生は会員17名、会員外3名計20名の内9名合格、学科のみの合格者は4名。合格率は年々良くなっている。「鳥取県建設労働者等スキルアップフォロー事業」によるところが大きい。

④監理技術者講習

6月倉吉未来中心で行う予定であったが、新型コロナ感染症の影響で、本部の指令で自宅講習となった。10月の米子食品会館、2月のとりぎん文化会館での講習は、従来どおりの対面学習で行った。受講者は倉吉122名、米子58名、鳥取84名計264名であった。

なお、建設業法施行規則の一部改正(令和3年1月1日から施行)により、従前は有効期間は受講日から5年以内であったが、受講日の翌年の1月1日から5年以内となった。

当該年のいつ受講しても次回は5年後の12月31日まで有効となったので、都合の良い時期に受講できる。

収入額（千円） A	決算額（千円） B	A-B（千円）
1,308	1,308	0

2) 工事の安全・品質及び効率の向上

地区技士会が実施した技術研修会、現場見学会、安全パトロール、地方機関との意見交換会に対して助成。（詳細は令和2年度地区技士会活動一覧表参照）

予算額（千円） A	決算額（千円） B	A-B（千円）
1,920	828	1,092

3) 若年者の入職促進・人材育成

毎年基盤の拡充を銘打ってきたが、令和3年3月末現在の会員数は1,531名、10年間で89名の減となっている。会員の年齢構成を見ると、30歳未満は36名で2.4%、60歳以上は455名で29.7%を占め高年齢化が進んでいる。

数年後には現在の60歳以上の方は退職・退会等により、技術者が急激に減少し技士会の存続が危ぶまれ、地域の安全・安心の確保が出来なくなる恐れがある。

技術力の向上、社会的地位の向上もさることながら、若年者の入職促進・人材育成は喫緊の課題であり、今後とも建設業協会と強力に推進して行くこととする。

なお、建設業の魅力を高校生、大学生に発信、特に鳥大生の県内企業への就職が少ない、県内企業に入職した場合の優遇策、具体的には奨学金の返還助成、土木施工管理技士資格取得時の受講料の支援のほか県内企業の魅力・現状を発信してきた。

しかし令和2年度は、新型コロナウイルス感染症のため学校当局のカリキュラム調整が難しく、

- ①高校生、大学生への出前講座
- ②高校生への進路説明会及び進路ガイダンスはできなかった。
- ③高校生へのインターンシップは、鳥取工業高校、倉吉農業高校ではできなかった。

米子工業高校は11月10日～12日の3日間、西部地区企業11社が19名受け入れ、12名の雇用に繋がった。

県内企業への就職状況

	29年度卒業		30年度卒業		元年度卒業		2年度卒業	
	業者	コンサル	業者	コンサル	業者	コンサル	業者	コンサル
鳥大工学部	0	1	0	0	0	1	0	1
鳥取工業高校	12	2	9	6	7	2	8	3
米子工業高校	6	3	4	2	8	0	12	0
倉吉農業高校	4	1	1	0	3	0	6	0
計	22	7	14	8	18	3	26	4

4) 働き方改革の促進

会員の賃金、労働時間等の労働条件、労働環境の適正な配慮について、技士会員の現状を把握するため労働環境調査を実施した。調査によると企業の多くは、休日の取得や労働時間の縮減、労働災害の防止、社員の健康増進等労働問題の改善に取り組んでいた。

完全週休2日と4週8休の採用を検討している企業が合わせて37.8%（全国平均27.2%）と4割近くに上った。2015年の調査との比較で、平均35.8時間であった超過勤務時間は、16.9時間までに減った。年収は横ばいであったが、超勤、勤務日数の減を考慮すれば、就労環境は改善されていると見なすべき。

中部地区のある企業は女性による現場支援チームを結成、技術者の長時間労働の要因である写真整理や、提出書類の作業を代行し、技術者が現場に専念できる環境が整い、現場技術者がレベルの高い仕事ができるようになり、生産性が向上全体の売り上げ増に繋がる、と新しいことにチャレンジしている。

2 啓発・支援事業

1) 制度の普及、表彰、情報収集

2) 継続学習制度（CPDS）の推進

①CPDS 取得状況

正会員1,531名中1,349名登録（88.1%）

登録者1,349名中30ユニット以上保有者1,097名（81.3%）

100ユニット // 328名（24.3%）

②学習履歴証明書の発行状況

平成28年347件、29年325件 30年314件、令和元年度324件、
令和2年度270件、国土交通省所管の山陰道の西道路完成等により減少している。

3) 土木施工管理技士資格取得講習会補助金交付

①1級土木施工管理技術検定試験受験準備講習会の内、鳥取県建設労働者等スキルアップ事業の交付金を受けることのできない方への補助金の交付は、今年度は該当者がいなかった。

3 政策提案事業

1) 国との意見交換会の開催

技士会連合会(全国・中国)及び行政庁との意見交換会は、8月6日開催予定で、当技士会は特殊材料と施工パッケージ型積算について問題提起したが、今年度は書面開催となり、真摯的な回答にはほど遠かった。

2) 女性技術者による意見交換会及び現場見学会。

10月30日、鳥取県女性技術職員9名と、技士会女性会員9名、計18名で意見交換会を中部総合事務所で行い、意見交換会後国道313号倉吉関金道路工事現場を見学した。

意見交換会では、建設業の仕事に就いたきっかけ、女性が働きやすい現場環境、業界の魅力向上のための取り組み等についてそれぞれの思いを語ってもらった。

「妊娠中や育児中に働きにくい職場だ」と感じた人もいたが、働き方改革の推進に伴い、現在は「休日が増え、会社のフォロー等もあり、働きやすい職場環境が整いつつある」との認識が共有できた。

参加者の一人は、「女性として特別扱いされるから働きにくくなったり、遠慮してしまう状態になる、男性が変わらないと、何も変わらない」と力説していた。

II 会議

1. 定款に定める会議

1) 定時総会 令和2年5月20日 倉吉市（倉吉シティホテル）

(1) 表彰の伝達及び技士会長表彰

- ・(一社)全国土木施工管理技士会連合会長表彰 当会団体受賞、受賞者7名
- ・(一社)鳥取県土木施工管理技士会長表彰 (功労賞) 1名

(2) 議 題

【審議事項】

議案第1号 令和元年度収支決算報告(案)に関する件

議案第2号 理事・監事の選任に関する件

【報告事項】

- ・令和元年度事業報告について
- ・令和2年度事業計画及び収支予算について

2) 理事会

①定時理事会

令和2年4月20日 新型コロナウイルス感染症対策のため書面議決(全員承認)

議 題

【審議事項】

議案第1号 令和元年度事業報告及び決算報告(案)に関する件

議案第2号 令和元年度表彰(功労賞)に関する件

議案第3号 会計に関する帳簿及び書類の破棄に関する件

その他

- ・(一社)全国土木施工管理技士会連合会会長表彰について
- ・中国土木施工管理技士会連合会と行政庁との意見交換会提案議題について

②臨時理事会

令和2年5月20日 倉吉市（倉吉シティホテル）

議 題

【審議事項】

議案第1号 会長、副会長及び専務理事の選任に関する件

議案第2号 委員会の構成に関する件

③臨時理事会

令和2年9月29日 湯梨浜町（水明荘）

議 題

【審議事項】

議案第1号 会員入会に関する件

議案第2号 令和3年度実施加点予定研修に関する件

議案第3号 令和3年度監理技術者講習に関する件

【報告事項】

- ・会長、副会長及び専務理事の職務の状況報告について
- ・令和2年度労働環境実態調査について
- ・技術委員の辞任について
- ・令和2年度建設技術発表会について
- ・中国土木施工管理技士会連合会と行政庁との意見交換会について(報告)

④定時理事会

令和3年3月10日 湯梨浜町（水明荘）

議 題

【審議事項】

議案第1号 会員入会に関する件

議案第2号 令和2年度補正予算(案)に関する件

議案第3号 令和3年度事業計画(案)に関する件

議案第4号 令和3年度収支予算(案)に関する件

【報告事項】

- ・会長、副会長及び専務理事の職務の状況報告について
- ・令和2年度労働環境実態調査について
- ・令和3年度研修・講習会一括申込等について

その他

- ・令和3年度中国土木施工管理技士会連合会と行政庁との意見交換会について
- ・令和3年度第72回中国地方技術研究会の発表について
- ・今後の日程について

3) 監査会

①期末監査

令和2年4月10日 鳥取市（株鳥取県建設会館）

議 題 令和元年度事業報告・収支決算 監査

②中間監査

令和2年11月19日 鳥取市（株鳥取県建設会館）

議 題 令和2年度 中間監査

4) 委員会

① 総務委員会

事業計画・概要	実施状況												
<p>(1)会の基盤の拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> • 働き方改革への対応 • 一般社団法人、技術者としてのガバナンス、コンプライアンスの徹底 • 各地区技士会の活動について支援 • 会員メリットによる入会促進 <ul style="list-style-type: none"> 〔 CPDS 制度の活用と普及 技士会講習会の普及 	<ul style="list-style-type: none"> • 平成 27 年 3 月 31 日移行後、情報公開を行うことによりガバナンス・コンプライアンスの徹底に務めている • 技術研究への支援金として、地区活動へ支援。 • 2020 年度研修講習会ポスターと併せて会員メリットのパンフを配布。 • H26 より中国地整管内の入札において「CPDS」の評価基準が5年間で100ユニット保有者加点1.0点、50ユニットで0.5点に改定され受講者が急増したが、近年横ばい。 • 学習履歴証明書の発行 R3.3.31 現在 270 件 <p>【会員状況】</p> <table border="1" data-bbox="906 1205 1485 1406"> <thead> <tr> <th>年月日</th> <th>正会員(名)</th> <th>賛助会員(社)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2. 3. 31</td> <td>1,534</td> <td>223</td> </tr> <tr> <td>3. 3. 31</td> <td>1,531</td> <td>222</td> </tr> <tr> <td>増 減</td> <td>△3</td> <td>△1</td> </tr> </tbody> </table>	年月日	正会員(名)	賛助会員(社)	2. 3. 31	1,534	223	3. 3. 31	1,531	222	増 減	△3	△1
年月日	正会員(名)	賛助会員(社)											
2. 3. 31	1,534	223											
3. 3. 31	1,531	222											
増 減	△3	△1											
<p>(2)令和2年度 定時総会の開催 定款（第13条）による定時総会</p>	<p>令和2年5月20日 倉吉市（倉吉シティホリ） 出席者55名</p>												
<p>(3)技術情報の収集と提供に関すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> • (一社)全国技士会連合会発行機関紙(JCMレポート)及び技術図書、資料関係 • 各行政庁及び関係団体からの諸通知、技術に関する資料関係 • CPDS 制度に関する情報収集と提供 • ホームページによる迅速な情報提供 												
<p>(4) (一社)全国技士会連合会の実施する事業への協力 • 令和2年度「監理技術者講習会」他</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 「監理技術者講習会」関係 												

<p>(5) 女性会員の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全県合同会議の開催 ・ 県土整備部と女性会員との意見交換会 	<p>令和2年8月28日 (株)鳥取県建設会館 男女共同参画キャラバンとの意見交換会 【参加者】鳥取県：5名 技士会：2名</p> <p>令和2年10月30日 中部総合事務所及び中部現場 女性技術者の意見交換会・現場見学会 【参加者】鳥取県：9名 技士会：9名</p>
<p>(6) ・ 県土整備局担当職員との意見交換会他</p>	<p>各地区技士会開催（別紙）</p>
<p>(7) 総務委員会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 必要に応じて随時開催 	<p>第1回委員会 令和2年6月30日 湯梨浜町（水明荘）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 委員長、副委員長の選任 ・ 令和2年度事業計画 <hr/> <p>第2回 令和3年2月25日 Web会議（各地区）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和2年度事業報告 ・ 令和3年度事業計画（案）
<p>(8) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各委員会に属さない事項に関すること ・ 関係団体への委員の選出 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関係団体への委員の選出 <p>鳥取県建設工事紛争審議委員 小椋智保子 オグラ建設(株)</p> <p>(公財)鳥取県建設技術センター理事 小椋智保子 オグラ建設(株)</p> <p>(公財)鳥取県建設技術センター 建設技術研修検討委員 中村専務理事</p>

②技術委員会

事業計画・概要	実施状況
(1)建設技術交換会の開催 ・関係機関との意見交換会等の開催 ・三者交流会の開催：発注者・測量設計者・施工者の三者による交流会の開催	・各地区技士会開催（別紙） ・各地区技士会開催（別紙）
(2)第71回中国地方技術研究会への参加	令和2年8月24,25日（広島市） 今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため不参加
(3)（公財）鳥取県建設技術センター運営への協力	（公財）鳥取県建設技術センター 理事の選出 小椋智保子 オグラ建設㈱ 研修検討委員の選出 中村専務理事 令和2年10月15日 技術研修検討開催
(4)中国地方建設技術開発交流会への参加 ・[主催] 中国地方建設技術開発交流会実行委員会	テーマ「安全・安心で豊かな暮らしの実現を目指して～社会資本の戦略的メンテナンスと生産性向上及び防災・減災とへの取り組み～」 令和2年11月18日 鳥取県会場（Web配信） 令和2年11月10日 島根県会場（Web配信）
(5)建設技術講習会への参加 ・[主催] 全日本建設技術協議会中国地区連合会 ・[目的] 建設技術水準並びに建設技術者の地位の向上等を目的	
(6)第13回鳥取県県土整備部測量競技会への参加 ・測量技術の向上を目的に、県及び市町村の技術職員等を対象に行われる。	令和2年10月30日 倉吉市 [場所]（公財）鳥取県建設技術センター及び天神川河川敷 [参加] 東部、中部、西部地区技士会有志 [成績結果] 東部2位、西部9位、中部13位 全18チーム
(7)土木施工管理技術論文の募集及び「JCMレポート(現場の失敗)」の寄稿募集	
(8)技術委員会の開催 ・技術的な諸課題の検討及び協議、随時開催	第1回委員会 令和2年6月8日 倉吉市（倉吉シティホテル） ・委員長、副委員長の選任 ・令和2年度事業計画 ・中国技士会連合会 行政庁との意見交換会提案議題 第2回委員会 令和3年2月24日 倉吉市（倉吉シティホテル） ・令和2年度事業報告 ・令和3年度事業計画（案）

③研修委員会

事業計画・概要	実施状況
(1)研修委員会の開催	第1回委員会 令和2年8月24日 湯梨浜町（水明荘） <ul style="list-style-type: none">・委員長、副委員長の選任・令和2年度事業計画・令和3年度実施鳥取県加計点予定研修
	第2回 令和3年2月25日 Web会議（各地区） <ul style="list-style-type: none">・令和2年度事業報告・令和3年度事業計画（案）

令和2年度 地区技士会活動一覧表(R2.4~R3.3)

	東部地区	八頭地区	中部地区	西部地区	日野地区
研修・講習会		<p>日時:令和2年7月8日 会場:八頭町中央公民館 【ICT活用工事研修会】 講演 ○鳥取県ICT活用工事実施要領の改正について 講師:県土整備部技術企画課 椎木係長 ○ICT活用工事の施工事例 講師:(株)竹内組 ○KOMATSUスマートコンストラクションについて 遠隔作業支援システム(スマートグラス)について 講師:コマツカスタマーサポート(株)他 [出席者] 八頭県土整備事務所 11名 八頭技士会員 31名</p>			
		<p>日時:令和2年11月18日 会場:八頭建設業協会 【杭ナビの研修会】 講演 ○最新3Dスキャナー利用事例 講師:トプコンソキアポジショニングジャパン ○3次元設計データの普段使い 講師:(株)建設システム [出席者] 八頭技士会員 13名</p>			
行政等との技術交流会・意見交換会	<p>日時:令和2年9月1日 会場:鳥取県東部庁舎 2階202会議室 【県土整備事務所・東部技士会 技術交流会】 ○技術討議 議題1 砂防堰堤施工に伴う切土法面の崩壊 議題2 綱矢板の施工 議題3 大型土工施工時の排水対策 議題4 ブロック積施工時の施工機械 ○技士会からの情報提供 (ICT関連の取組について 3事例) ○鳥取県からの情報提供 事例1 新型コロナウイルス感染拡大防止に関する取組 事例2 週休2日モデル工事の取組状況 [出席者] 鳥取県土整備事務所 所長他8名 東部技士会員他 7名</p>	<p>日時:令和2年7月28日 会場:八頭町中央公民館 【鳥取県会計局工事検査課及び八頭県土整備事務所との意見交換会】 ①講演「工事検査について」 講師:工事検査課 西田検査専門員 工事検査課 佐々木検査専門員 ②意見交換会 提案議題の説明及び回答 [出席者] 県会計管理局 2名 八頭県土整備事務所 建設総務課計画調査室長 他3名 八頭技士会員 39名</p>	<p>日時:令和2年10月30日 会場:国土交通省倉吉河川国道事務所 会議室 【倉吉河川国道事務所と技術委員会との技術交流会】 議題 発注者に対する質問・確認事項及び 施工現場での問題点 ・発注図書 ・設計、契約変更 ・監督体制について ・工事検査 ・施工上の問題点 ・積算の問題点 ・その他 [出席者] 倉吉河川国道事務所 副所長2名 他3名 中部技士会員 7名</p>	<p>日時:令和2年7月1日 会場:日野建設会館 会議室 【第1回座談会】 日野県土整備局に提出した議題 についての回答 現場の問題点について 24項目 積算について 10項目 その他 3項目 [出席者]日野県土整備局計画調査室長 他2名 日野技士会員 17名</p>	

行政庁等との技術交流会・意見交流会	<p>日時:令和2年10月13日 会場:鳥取市役所本庁 6階7.8会議室 【鳥取市・東部技士会 技術交流会】</p> <p>1. 意見交換会 鳥取市並びに技士会からの意見・要望・提案について</p> <p>2. グループ研修 工事書類の適正化について</p> <p>3. 今後の方向性について</p> <p>4. 総括意見発表</p> <p>[出席者] 鳥取市都市整備部他 18名 東部技士会員他 19名</p>		<p>日時:令和2年11月18日 会場:中部建設会館 3階大研修室 【中部県土整備局・米子工事検査事務所との技術交流会】</p> <p>(1)講演 ①中部管内の今後の展望について 講師:計画調査課長 ②中部県土整備局からの報告事項 講師:各課 課長 ③工事検査事項の留意点 講師:米子工事検査事務所 専門員</p> <p>(2)技術交流会(質問等に対する回答及び意見交換) 回答者:米子工事検査事務所,計画調査課長補佐</p> <p>[出席者] 中部県土整備局 局長他6名 米子工事検査事務所 所長他1名 中部技士会員 21名</p>		<p>日時:令和2年9月14日 会場:鳥取西部JA日野支所2階 大会議室 【ライトICT説明会及び第2回座談会】</p> <p>○ライトICT説明会 日野県土整備局計画調査室 船越係長 (有)原明建設 社長</p> <p>○第2回座談会 第1回続き 積算について意見交換会 [出席者]日野県土整備局計画調査室長 他9名 日野技士会員 19名</p>
	<p>日時:令和2年12月15日 会場:鳥取県東部庁舎 5階講堂 【鳥取県・東部技士会の若手・中堅技術者による 技術交流会】</p> <p>議題1 1)鳥取県土整備事務所からの情報提供 2)遠隔臨場について 1-3 埋設管の破損事故の発生について</p> <p>議題2 グループ討議 ①仮設計画について(野坂橋耐震補強工事) ②現場施工管理等の問題点について ◇総括意見発表</p> <p>[出席者] 鳥取県土整備事務所 所長他16名 東部技士会員他 17名</p>		<p>日時:令和3年2月16日 会場:中部総合事務所第202会議室及び新田橋現場 【三者による技術研修会及び意見交換会】</p> <p>1 受発注者が共同した技術研修会 ①仮説方法の設計の考え方(コンサル) ②仮設工の施工手順及び留意点(建設業者)</p> <p>2 上記をふまえた意見交換</p> <p>3 新田橋の工事中現場確認</p> <p>[出席者] 中部総合事務所県土整備局 6名 測量設計業協会中部支部 9名 中部技士会員 6名</p>		
	<p>日時:令和3年2月25日◆ 会場:鳥取河川国道事務所 1F 会議室 【国交省鳥取河川国道事務所との技術交流会】</p> <p>議題 ①新・担い手三法について 講師:田原工事品質管理官 ②技士会からの質問について意見交換</p> <p>[出席者] 副所長2名他 5名 東部技士会員 14名 八頭技士会員 13名</p>	<p>日時:令和3年2月25日◆ 会場:鳥取河川国道事務所 1F 会議室 【国交省鳥取河川国道事務所との技術交流会】</p> <p>議題 ①新・担い手三法について 講師:田原工事品質管理官 ②技士会からの質問について意見交換</p> <p>[出席者] 副所長2名他 5名 東部技士会員 14名 八頭技士会員 13名</p>	<p>日時:令和3年2月22日 会場:中部建設会館 3階大研修室 【三者による技術研修会及び意見交換会】</p> <p>○テーマ 「建設業の担い手確保及び育成の推進」現状と課題</p> <p>(1)進路状況 (2)高校が建設業界に望むこと (3)高校生が持つ建設業へのイメージとは (4)高校生が就職先を決めるポイントとは (5)建設業界と人材育成センターとの連携について (6)教育機関との連携について</p> <p>[出席者] 倉吉農業高等学校 教頭 倉吉総合産業高等学校 進路指導教諭 産業人材育成センター 土木システム科係長 中部技士会員 18名</p>		

女性会員の意見交換会等				<p>日時:令和2年7月3日 会場:西部建設会館</p> <p>【米工女子生徒と西部技士会女性部会との懇談会】</p> <p>テーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進路について:大卒、高卒、取得できる資格 ・仕事について:仕事内容、女性社員数等 ・女性技術者に聞きたいこと:やりがい、大変なこと他 ・働き続けるために必要なこと:子育て等との両立他 <p>[出席者] 米子工業高校女子生徒 19名 先生2名 西部技士会長、女性会員7名、他5名</p>	
現場見学会・パトロール	<p>日時:令和2年10月8日</p> <p>【現場見学会】</p> <p>見学場所:岩美町浦富、陸上地区</p> <p>1. 国道178号(岩美道路)橋梁上部工事(浦富高架橋) (2工区)(補助) 横河ブリッジ・横河NSエンジニアリング JV</p> <p>2. 国道178号(岩美道路)改良工事(3工区)(補助)(国補助) 田中組・福上工業 JV</p> <p>[出席者] 技士会員他 18名</p>		<p>日時:令和2年11月18日</p> <p>【中部技士会による倉吉農業高校現場見学会】</p> <p>見学場所:国道313号橋梁上部工事小鴨2号橋 (株)日本ピーエス・打吹建設(株)JV 現場</p> <p>(1)全体概要説明 (2)工事施工内容説明 (3)卒業生OBとの意見交換会</p> <p>[参加者] 倉吉農高1年生 18名 教諭 2名 中部技士会員 8名 卒業生OB6名</p>		<p>日時:令和2年7月22日</p> <p>場所:日野郡日南町下石見地内</p> <p>【下石見谷川砂防堰堤工事 現場視察】</p> <p>1. 事業概要説明 日野県土整備局河川砂防課 井上係長</p> <p>2. INSEM・ダブルウォール工法の説明 (株)共生 営業本部長補佐</p> <p>3. 施工業者説明 (有)住田組</p> <p>4. 現場視察</p> <p>[参加者] 日野県土整備局 4名 日野技士会他 20名</p>
現場見学会・パトロール	<p>日時:令和2年11月10日</p> <p>【東部技士会と鳥工生との現場見学交流会】</p> <p>見学場所:国道178号(岩美道路)橋梁下部工事(4工区) (補助) (株)藤原組現場</p> <p>鳥工生と卒業生との意見交換会</p> <p>[参加者] 鳥工生 土木科2年 19名 教諭 1名 東部技士会員他 8名 鳥工卒業生 3名</p> <p>日時:令和2年11月17日</p> <p>【鳥取県土整備事務所・東部技士会 合同現場安全研修会】</p> <p>工事名:①県道鳥取鹿野倉吉線(徳尾大橋)外橋梁 (有)徳吉建設 現場</p> <p>②塩見川広域河川改修工事 やまこう建設(株) 現場</p> <p>[出席者] 労働基準監督署 安全衛生課長 鳥取県土整備事務所 計画調査課長他 7名 東部技士会員 22名</p>				

2. その他の会議

2-①<県内会議・会長会>

会議名	開催年月日	概 要	備 考
会長会	2.4.20 (第1回)	新型コロナウイルス感染症対策のため書面議決 議事 理事会に付議する事項 【審議事項】 議案第1号 令和元年度事業報告及び決算報告(案)に関する件 議案第2号 令和元年度表彰に関する件 議案第3号 会計に関する帳簿及び書類の破棄に関する件 【その他】 ・(一社)全国土木施工管理技士会連合会会長表彰について ・中国土木施工管理技士会連合会と行政庁との意見交換会提案 議題について	書面議決
	2.6.30 (第2回)	議題 (1)令和2年度事業計画について 【報告事項】 ・中国土木施工管理技士会連合会と行政庁との意見交換会提案 議題について	湯梨浜町 (水明荘)
	2.9.25 (第3回)	議題 理事会に付議する事項 【審議事項】 議案第1号 会員入会に関する件 議案第2号 令和3年度実施加点予定研修に関する件 議案第3号 令和3年度監理技術者講習に関する件 【報告事項】 ・会長、副会長及び専務理事の職務の状況報告について ・女性技術者による現場見学会及び意見交換会の開催について ・令和2年度労働環境実態調査について ・技術委員の辞任について ・令和2年度建設技術発表会にについて ・中国土木施工管理技士会連合会と行政庁との意見交換会(報告) 【その他】 ・令和2年度中国技術開発交流会の開催について ・第13回鳥取県県土整備部測量競技会の開催について	Web 会議 (各地区)
	2.11.30 (第4回)	議題 (1)労働環境実態調査報告について (2)その他	倉吉市 (倉吉 沂休利)

	<p>3.3.2 (第5回)</p>	<p>議題</p> <p>(1) 令和2年度補正予算(案)</p> <p>(2) 令和3年度事業計画(案)及び収支予算(案)</p> <p>【報告事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 令和3年度実施加点予定研修について • 令和3年度中国土木施工管理技士会連合会通常総会及び行政庁との意見交換会について • 令和3年度第72回中国地方技術研究会について 	<p>Web会議 (各地区)</p>
--	------------------------	---	------------------------

2-②<県外会議>

(一社)全国土木施工管理技士会連合会関係

会議名	開催年月日	概 要	備 考
定時総会 ・表彰式	2.5.29	定時総会 議題 【審議事項】 第1号議案 令和元年度事業報告及び収支決算(案)に関する件 第2号議案 役員の定数に関する定款の改正に関する件 第3号議案 役員の選任に関する定款の改正に関する件 第4号～1号議案 役員の選任に関する件 【報告事項】 令和2年度事業計画及び収支予算 表彰式 連合会長表彰 鳥取県技士会団体表彰受賞 会員7名受賞 《新型コロナウイルス感染症対策のため、委任状表決》	東京都 (アルデア 市ヶ谷)
技術委員会	2.10.28	議題 (1)新システムについて (2)CPDSにおける新型コロナウイルス感染症対策について (3)CPDSのリモート講習会への対応について 《出席者》会長(リモート参加)	東京都 (アルデア 市ヶ谷)
事務局長及 び実務担当 者合同会議	2.12.10	議題 (1)技士会連合会活動の現況について (2)令和3年度技士会活動計画支援策について (3)CPDSについて (4)監理技術者講習について (5)各種セミナーについて (6)どぼく検定について (7)国土交通省との意見交換会について (8)図書について (9)論文の募集について (10)土木工事写真について (11)その他	Web会議

2-②<県外会議>

中国土木施工管理技士会連合会関係

会議名	開催年月日	概 要	備 考
通常総会	2.8.6 予定 ↓ [書面議決] 《新型コロナ ウイルス 感染症対策 のため》	協議事項 (1) 行政庁との意見交換会へ提出する議題について ・ 国土交通省中国地方整備局に対する事項 (2) (一社)全国土木施工管理技士会連合会への要望	
行政庁との 意見交換会		議題 (鳥取県提案議題の回答は技士会 HP に掲載) 「国土交通省中国地方整備局に対する事項」 〈法令・制度・建設産業の振興に関すること〉 1. 週休 2 日制の現場への導入について 2. コロナウイルス対策として、建設業で大量移動する作業員への移動ルールの全国統一の基準が取れないか 3. 現場の技術者等が工事施工にあたって抱えている課題・問題点等について、より具体的に意見交換ができる組織を設置して頂きたい 4. 遠隔(リモート)による工事検査について 5. 施工体制台帳等の様式のあり方について 〈入札・契約に関すること〉 6. 総合評価の段階選抜方式について 〈設計・積算・工事の施工に関すること〉 7. トンネルの総合評価における長期保証制度について 8. 概算発注工事における詳細設計について 9. 工期設定について 10. コンクリート構造物のひび割れ対策について 11. コンクリート構造物のプレキャスト化の推進について 12. 設計図書 of 3 次元データ化について 13. 工事区域外における工事発注後の追加工事について 14. コンクリートブロック積の大型化について 15. 県外からの労働者の確保における取扱いについて 16. 橋台・橋脚工における構造物単位の積算について 17. 積算単価(特殊材料、施工パッケージ型積算)について (鳥取県提案議題)	